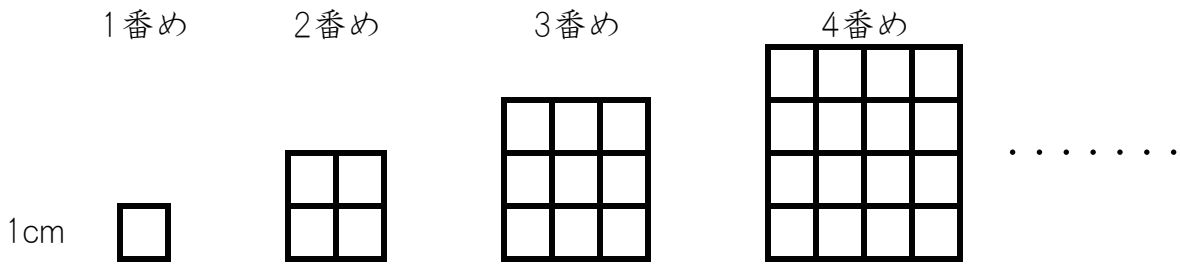


# かわり方 (5)

名前 \_\_\_\_\_

☆ 1辺の長さが1cmの正方形を下のようにならべていきます。  
このとき正方形の数と周りの長さの関係を調べましょう。



(1) 下の表のあいているところにあてはまる数を書きましょう。

ならべ方(番め)	1	2	3	4	5	6	7	.....
周りの長さ(cm)	4	8	12	16	20	24	28	.....

(2) □にあてはまる数やことばを下のア～ウより選んで記号で書きましょう。  
ただし、同じ記号を何度使っても良いものとします。

① ならべ方の数がひとつずつふえていくと、周りの長さは  
□**エ**センチずつ□**サ**いきます。

② ならべ方の数は周りの長さを □**エ** でわった数になっています。  
式で表すと  
周りの長さ ÷ □**エ** = ならべ方の数 となります。

③ ならべ方の数が 9 番めのときの周りの長さは  
□**キ** × □**エ** = □**ケ** (cm) となります。

ア、1	イ、2	ウ、3	エ、4	オ、5
カ、8	キ、9	ク、34	ケ、36	コ、38
サ、ふえて	シ、へって			

(3) (1)の表をグラフに表しましょう。

